

日本共産党 西宮市議会議員
三好さつきだより



〒662-8567 西宮市六湛寺町10-3
TEL・0798-35-3368
s.miyoshi0506@gmail.com



2026.4 No14

3月議会

西宮市議会は、直後に市長選が行われるため新規事業を排した「骨格予算案」となりましたが、国の新規事業なども盛り込まれた大型予算となり、賛成多数で決定しました。党議員団は、総額2億4800万円もの市民サービスを切り捨てながら、一方で、まちづくりへの投資に資する事業をすすめる多額の事業予算が組まれており、予算案に反対しました。

市民サービス切り捨て

- ・高齢者交通安全杖支給事業廃止（260万円）
- ・重度障がい者施設の一泊旅行補助金廃止（200万円）
- ・市政ニュース見直し（130万円）
- ・駅前トイレ3か所閉鎖（450万円）
- ・公園トイレ2か所縮減（120万円）など大型事業
- ・阪神西宮駅北地区公民連携事業（新年度分1億5254万円）
- ・阪急武庫川駅設置事業（2億円）
- ・鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業（約7億4400万円）など



認知症無償診断

7月から65才以上が対象で認知症無償診断を地域の医療機関で受けることができるようになります！

簡単な質問や問診が行われ、認知症の疑いがあると診断された場合に、さらに検査等を行うために認知症診断が可能な医療機関を受診します。

*認知症対応は、早期の対応が大切です。

新年度から小学校の給食費負担軽減に！

国の小学校給食費負担軽減給付事業により、月額1人当たり5200円が市に交付されます。西宮市は給食の質向上のために1食50円の値上げをすることになり給食費は月額6035円に。ここへ国からの交付金を充て、月額850円が新たな保護者負担となります。

国は今回「無償化」まで踏み込みませんでした。このように負担軽減が実現したのは、国民・市民の運動の大きな成果です！

中学校においては、国の物価高騰対応の臨時交付金を使って、26年度に限り半額を市が負担します。月額3485円が新たな保護者負担となります。また、食物アレルギーや不登校などで給食を喫食できない児童・生徒の保護者へ小学校5200円、中学校2600円の給付事業も実施されることになりました！

憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と明記しています。さらに小・中学校の給食費無償化をすすめましょう！



教育・子ども常任委員会で、給食室の視察へ。
この日の献立は、きなこぼん・クリーム煮、いよかん、牛乳
おいしくいただきました！
ごちそうさまでした！

国保・後期高齢者医療者保険特別会計予算に反対

国保料・後期高齢者保険料の値上げが提案されました。全世代から支援金を捻出し、子育て世帯に対する給付を拡充し、子どもや子育て世帯を社会全体で応援するものです。子ども家庭庁が26年度の国民の負担として、月額、健保組合で約550円、国保1世帯300円、後期高齢者1人200円と試算。そもそも、医療保険は病気や老齢などの健康リスクに備えるもの。医療保険にそぐわない子育て支援の費用を保険料に乘せることはおかしい！この方式が前例となれば、目的外負担が際限なく拡がりかねません！

子育て支援を本気とするなら国庫負担で対応すべきと反対討論しました。



国民健康保険・短期証廃止について

一般質問で、国保の短期証廃止後の状況について聞きました。保険料滞納者には、本来の保険証より、短い期間の短期保険証が発行されてきました。2024年12月の健康保険証の新規発行停止、「マイナ保険証」への一本化により、短期証も廃止。マイナ保険証を持たない人には、資格確認書が交付されており、保険料が滞納でも医療の窓口で3割負担などで医療を受けることができる。1年以上滞納が続くと新たな資格確認証に特別療養費と印字され、全額支払わなくてはならなくなっていることがわかりました。また、以前の短期証発行の制度よりも現制度のほうが、全額支払い者が増えていることもわかりました。払いたくても払えない高すぎる国保料も問題です。保険料滞納者には機械的な運用はせず、早期に丁寧に対応し特別療養費扱いに至らないよう強く求めました。

自転車も「青切符」対象に！

4月から道交法が強化され、16歳以上の自転車乗用中の交通違反が「青切符」反則金の対象となることが周知されていないことを質しました。取り締まりの対象は信号無視・一時不停止・ながらスマホなど113種類に及びます。自転車は車の仲間＝車道走行しないといけないことについては、「車道はこわい」といった声があがっている。市は西宮署と合同で、講習会を開催。しかし、今年度に入ってからで、定員30人の計6回。市政ニュースへの掲載は3月度とあまりにも啓発が少ないのではないかと、引き続き取り締まりではなく、啓発・指導に力をいれるよう求めました。

ヘルメットの着用率については、25年7月の兵庫県全体で9.8%と低く、購入補助を求めました。他市を参考し、調査・研究すると答弁。市民の命を守るためヘルメット着用促進を図ることが必要です。



12月議会で質問した公共施設への生理用品設置が実現！
本庁舎1階女性トイレ及びバリアフリートイレ2室と7階女性トイレです



鳴尾町2丁目の交差点
植栽が盛り上がり、道路向こう側が遮られ、危険だと連絡あり。



まず、高木の剪定が行われ、続いて低木の剪定が行われ、見通しも良くなりました！

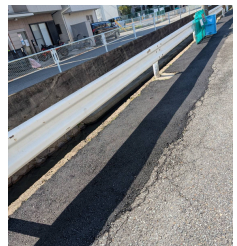


カ・イ・ゼ・ン

今津異町の久寿川沿い植栽等が撤去され、アスファルトと土の部分に段差が生じ、どうなっているのかと心配の声が。



道路補修が完了し、安心されました！



*お困りのことがあればご連絡くださいね。

